

エアバス・ヘリコプターズ社の ペーパーレス検査 デジタル化を次のレベルへ



AIRBUS

当初の状況

テキサス州ダラスのエアバス・ヘリコプターズ社では、ヘリコプターの組み立て、保守、点検を文書化するための最善の方法を、熱心に模索してきました。乗客の安全と公共の安全の両方を確保するために、綿密な記録、精密な部品、正確な手順は不可欠です。エアバス・ヘリコプターズ社ではギアボックスの保守とオーバーホールを行うために、作業員が写真を撮影し、コンピュータへアップロードし、各手順を記録する必要がありました。さらに作業員は詳細なマニュアルを使用しなければいけません。それは時間もかかり、気も散る、厄介なものでした。

また、作業員は文書化の作業のために立ったりかがんだりを繰り返すため、人間工学的にも問題があり、それはまた思考停止を導くものでもありました。品質や安全性を損なうことなく作業員の文書化プロセスを簡易化し、効率性を高めるために、エアバス社は TeamViewer を利用することを決定しました。

ビジネスの課題

エアバス社では、作業員の視界にハンズフリーで作業手順を部品の画像とともに示す方法を必要としていました。ヘリコプター部品の保守点検のための、簡易かつ合理的で、ペーパーレスなアプローチを見つけることが、安全性と効率性を高めるために必要でした。エアバス社ではまた、SAP との連携や計測機能も必要としていました。さらに、ギアボックスごとに 300 個もの部品があるような動的なコンポーネントを記録するために、高解像度のカメラも必要としていました。拡張現実とスマートグラスによるウェアラブルコンピューティングでの検査プロセスを導入することで、このような作業を一つのパッケージで完遂するアプリケーションとツールが実現しました。



地域：米国



産業：航空産業



用途：生産性の向上



導入時期：2019年

TeamViewer Frontline ソリューション

TeamViewer Frontline ソリューションの xInspect と RealWear のヘッドマウントデバイス HMT-1 を併用することで、作業員は作業の品質とスピードを向上させることができました。

音声コマンドによる操作は簡単なので、作業員の作業を妨げることがありません。HMT-1 は、高解像度で鮮明に記録できるとともに、ディスプレイを柔軟に取り付けることも可能です。ボイスコマンドで簡単に写真を撮影し、コンピュータへ直接アップロードできるため、手作業のアップロードや紙に印刷する手間が省かれます。

TeamViewer はまた、高度なセキュリティを維持しつつ、エアバス社の SAP システムとシームレスに連携させることができました。

結果

TeamViewer Frontline ソリューションとスマートグラスを組み立て工程に組み込んだエアバス・ヘリコプターズ社では、ギアボックスの検査時間を 40% 短縮しました。

システム統合と、直感的かつユーザーフレンドリーでペーパーレスな文書化プロセスにより、作業プロセス全体が合理化されました。AR ソリューションにより、エアバス社は検査のペーパーレス化を実現しました。さらに、SAP との連携は次のような利点をもたらしています。

- ① 100% のデータ信頼性：データをデジタル化することで、手入力によるエラーを排除
- ② 40% 高速化：ギアボックスの検査
- ③ 100% のペーパーレス化
- ④ ゼロ：手入力によるエラーの解消

ユーザー体験の向上と 人間工学的な作業環境の改善

新しいプロセスは、生産の向上に役立つだけでなく、作業員に優れたユーザー体験と、人間工学的なサポートも提供します。エアバス社は高度な技術を持つスタッフと直接協力してニーズを把握し、彼らが便利と感じるソリューションを見つけました。SAP および選定したハードウェアをサポートする、素早く導入できるソリューションを使用することで、ニーズを自身で満たして、競争力を得ることができました。エアバス社は現在、他の航空産業の企業にも、保守プロセスを完全にデジタル化する方法を提供することを模索しています。



TeamViewer Frontline ソリューション

TeamViewer について

チームビューワーはリモート接続プラットフォームのグローバルリーダーとして、デジタル化を推進するあらゆる規模の企業を支援しています。リモート接続ソリューションである『TeamViewer』は、PC、モバイル端末、工場の機械やロボットなどのデバイスと人、そして場所や時間を問わず世界のユーザーとの接続を可能にし、セキュリティの高いリモートアクセス、サポート、コントロール、コラボレーション機能がいかなるオンライン上のエンドポイントでも利用可能です。個人向けには無償で提供しており、現在62万人以上が登録。法人は中小企業から大企業まで多様な業種で利用されています。チームビューワーはデバイスの分散化、自動化、ニューノーマルといった環境の変化に柔軟に対応しながらAR、IoT、AIの分野でのDXやイノベーションを主導しています。会社設立以来、『TeamViewer』がダウンロードされているデバイスは現在25億台に達しています。

会社設立は2005年。本社はドイツのゲッピンゲン、従業員は全世界で約1,500名。2021年度の売上は約5億4,800万ユーロ。TeamViewer AG (TMV) はフランクフルト証券取引所に上場しており、MADAX株式指数構成銘柄となっています。TeamViewerジャパン株式会社はTeamViewerの日本法人として2018年に設立されました。日本法人のウェブサイトは <https://www.teamviewer.com/ja/>

お問い合わせ先

www.teamviewer.com/support

TeamViewerジャパン株式会社

東京都千代田区丸の内1-5-1
新丸の内ビルディング
EGG JAPAN 10F

☎ 03 4563 9650

Stay Connected



www.teamviewer.com